

ジェンダーの視点による災害対応の充実強化

【予算額】9,185千円

新規

担当 災害対策課 災害対策担当
内線 8181

目的

ジェンダー視点を踏まえた避難所開設・運営マニュアルを市町村が策定することにより、災害時に女性等に配慮した避難所運営体制を整備する。

事業概要

1 ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化事業費 9,185千円

(1) ジェンダー視点による避難所開設・運営の充実強化 (新規) 9,185千円

災害時にジェンダー視点を踏まえた避難所開設・運営ができるよう標準手引き及び映像資料を作成する。
また、それに基づく市町村版マニュアルの策定を市町村へ依頼し、全市町村へ普及する。

① 県標準手引き及び映像資料の作成

- 埼玉県版避難所の標準的なレイアウト
 - ・風水害等を想定した短期間避難の作成
 - ・国ガイドラインにない項目の検討
(子どもに配慮したレイアウトなど)
 - ・先進事例の紹介や専門家の意見を反映
- 避難所設営手順の映像

② 全県に展開

- 県標準手引きを活用し、市町村版マニュアルの作成依頼
- 会議等の場を活用し、市町村長に直接説明

スケジュール

【4月～9月】

県標準手引き等の作成

【10月～】

市町村へ依頼

